第２章　分野別計画

１．分野別計画の体系

基　本　目　標	施策の大綱	基本計画の施策分野	掲載ページ
Ⅰ　人と自然が共生する心地よい環境	(1)　地域の特性を活かし、調和のとれたまち	①土地利用	60
		②地籍調査	66
	(2)　緑に包まれ、水に親しむ、快適で美しいまち	①緑のまちづくり	68
		②公園	70
		③愛知用水上部利用	72
		④さんさんの郷	74
		⑤河川	76
		⑥景観	78
	(3)　環境と人にやさしいまち	①地球環境の保全	80
		②循環型社会	82
		③下水道など	84
		④墓地	86
Ⅱ　誰もが健康で生きがいのある暮らし	(1)　みんなで助け合える福祉のまち	①地域福祉	88
		②高齢者福祉	90
		③障がい者福祉	92
	(2)　生涯健康で安心して暮らし続けられるまち	①保健	94
		②医療・救急体制	96
		③医療助成	98
		④医療保険	100
		⑤介護保険	102
		⑥国民年金	104
		⑦福祉事務所	105
	(3)　生きがいを持って楽しく暮らせるまち	①生涯学習	106
		②人材の活用（シルバーエイジ・アクティビテー）	108
	(4)　文化・芸術に親しみ、育むまち	①文化・芸術	110
		②図書館	112
	(5)　生涯スポーツができ、健康で元気なまち	①スポーツ	114
		②健康づくり	116
Ⅲ　安全で安心して住み続けることができる地域	(1)　安全で快適な住環境が整ったまち	①市街地整備	118
		②建築物の耐震化	120
		③防災拠点整備	122
	(2)　誰もが安心して出かけられるまち	①ユニバーサルデザイン	124
		②公共交通	126
		③道路・橋梁	128
	(3)　地域力を高めて安全で安心して暮らせるまち	①交通安全、防犯	130
		②防災・消防	132
Ⅳ　魅力ある活力とにぎわいのまち	(1)　効率的で安定的な農業を育むまち	①農業	134
	(2)　環境と調和した活気あふれる工業が盛んなまち	①工業	136
	(3)　にぎわいと交流のあるまち	①まちの顔づくり	138
		②商業・観光	140
	(4)　多様な文化に親しみ、ふれあえるまち	①国際交流と多文化共生	142
	(5)　連携と友好のきずなで築くまち	①友好都市交流、広域交流	144
Ⅴ　社会と次代を担う自立した人材の育成	(1)　安心して子どもを産み、育てられるまち	①子育て支援	146
		②家庭教育	148
	(2)　豊かな心と個性が輝くまち	①小中学校教育	150
		②高等教育と地域連携	152
	(3)　地域で青少年を支えるまち	①青少年健全育成	154
Ⅵ　市民と行政の協働による自立した自治体経営	(1)　誰もが参加し、ともに支え合う協働のまちづくりの推進	①市民の参画と協働によるまちづくり	156
		②男女共同参画	158
	(2)　市民サービスを高める行政運営の推進	①行政情報の公開	160
		②広報・広聴	162
		③市民情報サービスセンターの充実	164
		④行政組織	166
		⑤電子自治体	168
		⑥行政改革・行政評価	170
		⑦広域行政の推進	172
	(3)　健全で安定した財政運営の推進	①財政	174

2．分野別計画の見方

基本目標
基本構想で示した６つの基本目標を示しています。

施策の大綱
基本構想で示した施策の大綱を示しています。

施策の項目
施策大綱に示された内容を分野ごとに細区分し、項目立てをしています。
基本計画は、この項目別に現状と課題、基本事業と目標指標、施策の進め方を見開きで示しています。

現状と課題
施策項目別に、これまでの取組の現状と今後の課題を示しています。

グラフなど
現状と課題に関する主要なデータについて、これまでの実績値と将来予測値をグラフなどで示しています。

インデックス
基本目標と施策の大綱を示しています。

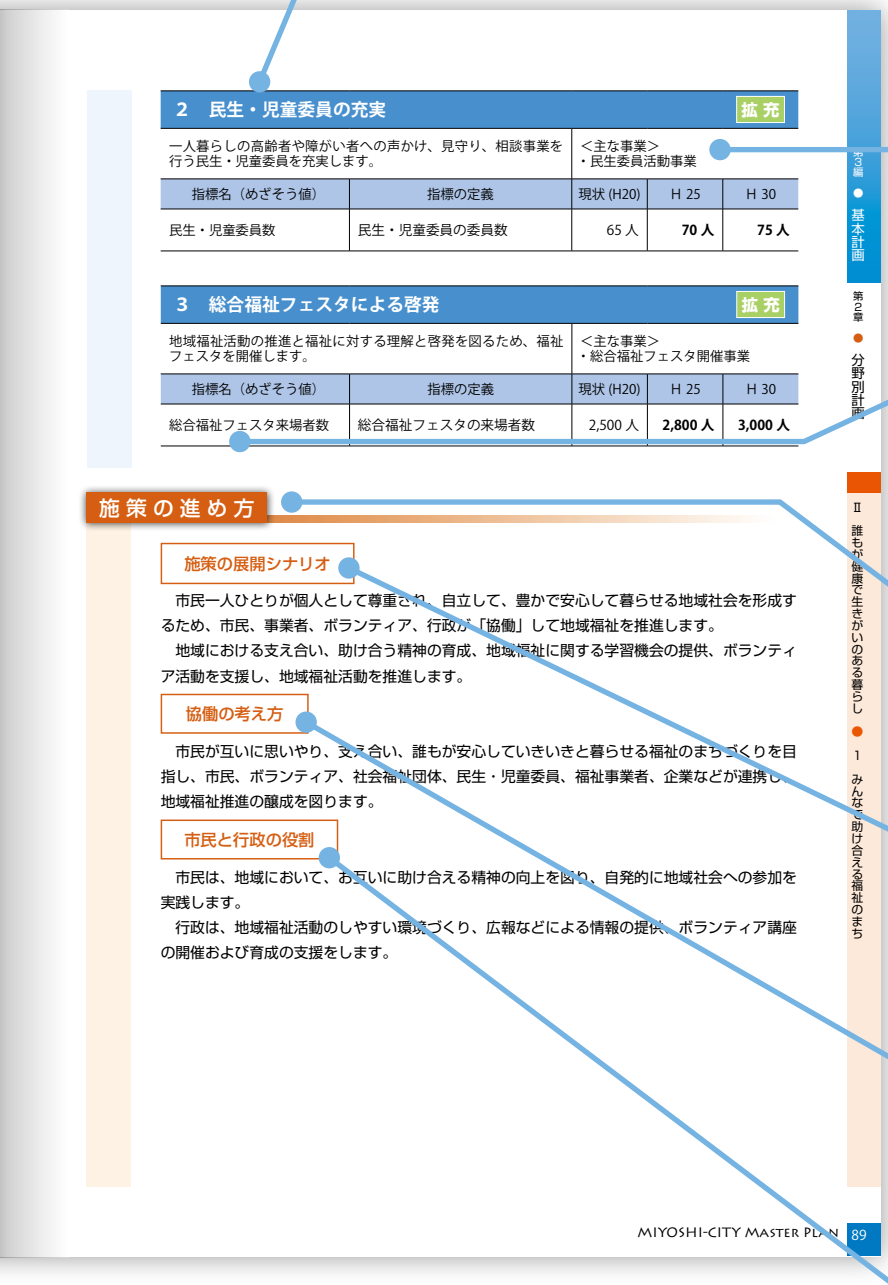
基本事業と目標指標
施策項目別に、基本となる施策の内容、主な事業と目標指標を示しています。

基本となる施策

基本となる施策名と施策の内容を示しています。

主な事業

基本となる施策に係る主な事業を示しています。



2　民生・児童委員の充実　拡充

一人暮らしの高齢者や障がい者への声かけ、見守り、相談事業を行う民生・児童委員を充実します。

＜主な事業＞
・民生委員活動事業

指標名（めざそう値）	指標の定義	現状（H20）	H 25	H 30
民生・児童委員数	民生・児童委員の委員数	65 人	**70 人**	**75 人**

3　総合福祉フェスタによる啓発　拡充

地域福祉活動の推進と福祉に対する理解と啓発を図るため、福祉フェスタを開催します。

＜主な事業＞
・総合福祉フェスタ開催事業

指標名（めざそう値）	指標の定義	現状（H20）	H 25	H 30
総合福祉フェスタ来場者数	総合福祉フェスタの来場者数	2,500 人	**2,800 人**	**3,000 人**

施策の進め方

施策の展開シナリオ

市民一人ひとりが個人として尊重され、自立して、豊かで安心して暮らせる地域社会を形成するため、市民、事業者、ボランティア、行政が「協働」して地域福祉を推進します。

地域における支え合い、助け合う精神の育成、地域福祉に関する学習機会の提供、ボランティア活動を支援し、地域福祉活動を推進します。

協働の考え方

市民が互いに思いやり、支え合い、誰もが安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくりを目指し、市民、ボランティア、社会福祉団体、民生・児童委員、福祉事業者、企業などが連携し、地域福祉推進の醸成を図ります。

市民と行政の役割

市民は、地域において、お互いに助け合える精神の向上を図り、自発的に地域社会への参加を実践します。

行政は、地域福祉活動のしやすい環境づくり、広報などによる情報の提供、ボランティア講座の開催および育成の支援をします。

目標指標（めざそう値）

基本となる施策の達成状況を評価するための指標名、指標の定義、数値目標を示しています。

施策の進め方

施策項目別に、施策をどのように進めていくか、協働の考え方、市民と行政の役割分担の考え方を示しています。

施策の展開シナリオ

段階的な施策の進め方、優先的に実施する施策などを示しています。

協働の考え方

施策を進めていく上での協働の考え方を示しています。

市民と行政の役割

施策を進めていく上での市民と行政の役割を示しています。